



令和
7年度

コミュニティサイエンスアカデミア2025 成果発表会を開催しました!



1月18日(日)に開催したコミュニティサイエンスアカデミア2025成果発表会では、受講生46名が全12回の活動をとおり、調べたことや考えたことを自分の言葉で伝えました。小学4、5年生を対象としたBasicコースでは班ごとに、小学6年～中学3年生を対象としたAdvancedコースでは一人ずつ発表し、半年間の学びの成果を来場者に披露しました。

発表会終了後の振り返りの時間では、受講生から「色々な人の話を聞いて、こういうのもありなんだと考え方が広まった」「学校ではできない経験ができ、学校では出会えない友達をつくる事ができた」「毎回新しい発見があり、科学の興味を引き出してくれた」と1年間の感想をお話いただきました。



発表会の様子はYouTube!動画を掲載しています。こちらからご覧ください!



ふくしま
未来創造
カレッジ
Fukushima future creation college

ふくしま未来創造カレッジ第3回一般公開講演会 直川貴博氏『あなた“だから”伝えられること』

2月1日(日)、フリーアナウンサーの直川貴博氏をお招きし、講演会を開催しました。福島中央テレビにご勤務されていた時期の経験談や国語力・発信力の高め方など伝える技術についてユーモアを交えてお話いただきました。多くの質問にも親身になって答えてくださり、聴講された方々からは「相手に伝わる話し方が知れて良かった」「言葉の多面性を知り、気を付けて話そうと思った」などの感想が寄せられ盛況のうちに終了しました。



環境創造センター研究体験講座

コミュニティサイエンス アカデミアネクストを開催しました!

12月24日(水)、会津学鳳高校SSコース1年生の生徒39名が、環境創造センターならではの研究を体験しました!

普段は扱うことのできない機器に触れ、センターで行っている研究を学ぶことで、未来を担う生徒の皆さんの選択肢を広げる時間となりました。



県立安積中学校で 四機関連携講座を開催しました!

12月19日(金)、国立環境研究所福島地域協働研究拠点が、県立安積中学校において、1年生41名を対象としたSDGsに関する出張講座を開催しました!

講義及びグループワークを通じて、SDGsの基本的な考えに加え、地域住民、行政、民間による枠を超えた連携や、相乗効果(シナジー)の重要性について学びました。アンケートでは「SDGsはよく耳にしていたが、連携や相乗効果について聞くのは初めてで、とても勉強になった」といった声が寄せられました。

今回の講座は、本県の将来を担う中学生が、ふくしまの環境や未来について考え、意識を高める貴重な機会となりました。



12月13日(土)
開催しました!

サイエンス台村 at コミュニ福島

県内の科学系博物館・科学館、県の研究機関等が大集合して、科学や技術のおもしろさを伝えるサイエンスショーやワークショップを行いました。

当センターの出展ブースでは、「振動発電レース」を行い、たくさんの方にご参加いただきました!

3月17日(火)～4月12日(日)



企画展 キモかわすごい!

海の骨なしどうぶつの世界 を開催します!

「動物」をイメージすると私たちヒトを含めた「骨をもつ動物(脊椎動物)」を思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。しかし、動物全体を見渡してみると、脊椎動物はそのごく一部であり、ほとんどが骨をもたない「骨なしどうぶつ(無脊椎動物)」です。

本展では、海の骨なしどうぶつの私たちの想像を超える、すごい!かわいい!生態などを紹介します!

環境創造センターでは、福島県の環境回復・創造に向けて、「放射線計測・廃棄物」、「環境動態・生態系」、「環境創造」の3つの部門に分かれて、日々研究を行っています。今回は環境動態・生態系部門のうち、【野生動物グループ】の実施する研究について紹介します。

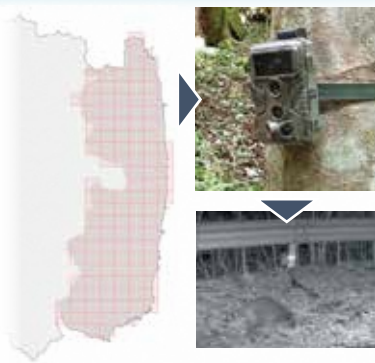
外来種(哺乳類)に関する研究

野生動物にまつわる情報やニュースに触れる機会は近年ますます増えています。外来種もまた生態系被害など様々な影響をもたらし、その対策が求められる動物です。福島県環境創造センターでは、外来種の防除に関する調査・研究を令和7年度より開始し、福島県の魅力的な生態系の保全に貢献していきます。

研究内容の紹介

特に人間活動の減少した浜通り地域において、主にアライグマなど外来種の個体数増加が懸念され、分布状況の把握と生息地選択性の評価を実施しています。また、生態系被害の実態把握のため、消化管内容物の遺伝学的解析により捕食対象となる生物の調査を進めています。対策の効果検証を効率的に実施するため、新たなモニタリング手法の開発にも取り組んでいます。

生息状況調査



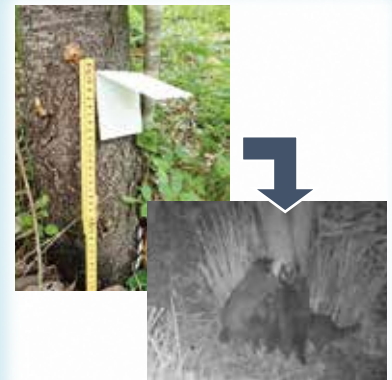
自動撮影カメラによる
分布状況の把握

生態系被害調査



捕獲個体の消化管内容物の
遺伝学的解析

モニタリング手法開発



モニタリングツールによる
誘引試験

外来種の
情報
お寄せください!

動物に限らず、外来種の防除は情報がカギを握ります。発見から速やかに対策することで、外来種の定着・分布拡大を効果的に予防することができます。外来種対策において、この『予防原則』は費用・労力の面から何より重視されます。福島県では「外来種発見報告フォーム」を設置し、県民の皆様からの情報収集に努めておりますので、ぜひご活用ください。

外来種マップも公開しています

▶ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035b/gairaishuhoukoku.html>

福島県
外来種発見報告
フォーム



福島県環境創造センター

福島県の環境回復・創造に向けた「モニタリング」、「調査研究」、「情報収集・発信」、「教育・研修・交流」の業務を行っています。環境創造センターホームページより、県内市町村の空間線量、大気環境等のモニタリング情報を御覧いただけます。



福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」

TEL.0247-61-5721 FAX.0247-61-5727

入場無料

- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週月曜(月曜が祝日の場合、翌平日)・12月29日~1月3日
- ホームページ <https://com-fukushima.jp/>



車をご利用の場合 磐越自動車道船引三春ICより約5分

電車をご利用の場合 JR磐越東線三春駅より車で約12分

三春町町営バスをご利用の場合 三春駅~環境創造センター(コミュタン福島)へ(コミュタン福島をご利用の方はバス料金無料) 年末年始(12月31日~1月3日)を除き毎日(1日4便)運行

アクセスMAP



田村西部工業団地内、ドームが目印です。